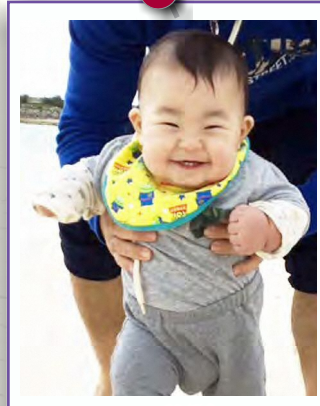




たく
山田 大琥 くん
H29.5.14 生・平良
父：義大 母：千香



いろは
島尻 椋羽 ちゃん
H29.11.12 生・城辺
父：尚弥 母：未来



はると
仲宗根 悠 くん
H29.5.8 生・平良
父：大輔 母：永遠

元気な BABY

元気なBABY大募集!

お申込みはこちらから↓

 ☎ 72-3750
 Eメール
ph.pr@city.miyakojima.lg.jp



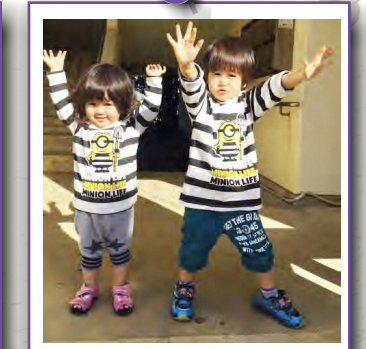
るな
砂川 琉月 ちゃん
H28.10.5 生・城辺
父：卓 母：舞子



はくと
宮國 芭玖仁 くん
H29.10.5 生・平良
父：明彦 母：舞子



ゆう
松川 悠 くん
H28.10.12 生・平良
父：直樹 母：夏子



るい
川満 瑠衣 くん(右)
H25.12.12 生・下地
瑠華 ちゃん(左)
H27.9.15 生・下地
父：勝太郎 母：真梨奈

今月の表紙 — Miyakojima City News

学びの場と、郷土資料専門館としての役割にピリオド 平良図書館北分館 閉館式

May. 14

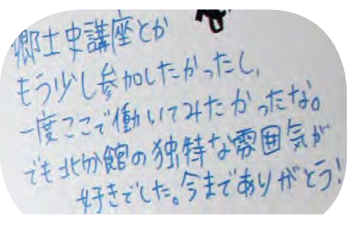
5月14日(月)、平良図書館北分館閉館式が市役所平良庁舎で行われました。北分館は、沖縄県立図書館宮古分館の建物を2010年に宮古島市が借り受け、北分館としてオープンした施設です。現在の建物は1979年に建設されましたが、その前身である琉球政府立宮古図書館時代から数えると、約60年もの間、地主の皆様のご厚意により無償で敷地をお借りしてきました。このたび、2019年7月開館予定の「未来創造センター」建設に伴い、県による施設解体後、敷地を返還することになりました。閉館式では、地主を代表して砂川恵昭さんに感謝状が贈呈されました。



感謝状を受け取られた砂川さん (前列中央)

北分館の果たした「図書館」としての役割

1979年の建設当時に館長を務めた砂川幸夫さんは、図書館の役割を「一次活動は図書の貸出、二次活動は社会教育」と話していました。北分館は、貸出の7割が郷土関係という全国的にも珍しい郷土資料に特化した図書館で、貴重な宮古の資料を求めて勉強にくる来館者が多数いました。「郷土史講座」は、人々に宮古の文化と歴史を伝える場として定着しています。今後、希少文献や郷土史講座は未来創造センターへと引き継がれる予定です。



多数寄せられた閉館を惜しむ声



宮古島市ホームページ
<http://www.city.miyakojima.lg.jp/>



宮古島市勢要覧
 ～見てわかる宮古島～
<http://www.city.miyakojima.lg.jp/gyosei/mayor/oshirase/shiseiyouran2016.html>



ふるさと納税特設サイト
<http://www.miyakojima-furusato.com/?20161017>